

天草市立栖本病院

(平成24年9月1日現在)



■ 病院施設概要

【診療科】	内科・呼吸器科
【病床数】	一般病床（入院基本料13対1） … 24床 結核病床（入院基本料13対1） … 46床
【職員数】	34名（臨時・非常勤を含む） 常勤医師… 2名 薬剤師… 1名 臨床検査技師… 1名 診療放射線技師… 1名 管理栄養士… 1名 看護師… 15名 准看護師… 3名 その他… 10名

■ 病院沿革

昭和29年8月	栖本療養所として結核病床120床で開院
昭和55年2月	一般病床新設24床、結核病床を84床に減床
昭和55年4月	病院の名称を「栖本町立病院」に改称
平成4年6月	老朽化のため、新築病院へ移転 一般病床24床、結核病床を46床に減床
平成18年3月	市町合併により天草市となり「天草市立栖本病院」に改称

■ 地域紹介

天草市栖本町は、天草市の東部に位置し、青い海と緑の山に囲まれた自然豊かな土地です。町内には、天草最大の河川である河内川が流れており、この美しい自然を活かし、カップやホテルをモチーフにした様々な取り組みがなされています。産業は、農業・漁業ともに盛んですが、人口は減少傾向にあり、高齢化が進む過疎の町となっています。

■ 地域医療を学ぶ点からみた地域、病院の特長

前述のとおり、高齢化・過疎化が進む地域であり、患者は地域の高齢者が中心です。診療としては、糖尿病や高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の診断と治療、甲状腺疾患などの内分泌(ホルモン)疾患の診療を中心に行っており、また、結核病床を有しているため、結核診療にも力を注いでいます。臨床研修指導医はおらず、初期臨床研修2年目における地域医療の研修病院には該当していませんが、専門性の高い診療を行っています。

平成23年度からは救急告示病院として救急患者への対応をしており、また、老人福祉施設への往診も定期的に行っており、地域医療を実践するうえで様々な経験を積むことができます。このように、周辺地域の初期医療・在宅医療・救急医療・健康増進・疾病予防を担う病院としての取り組みを行っています。

■ 病院理念・方針

「市立の4病院・3診療所の連携のもと、職員一人ひとりが一致して自己研鑽に励み、良質な医療の提供と病院経営の健全化に努め、地域の発展に貢献する。」

1. 安全で安心できる医療サービスを提供する。
2. 職員一人ひとりが、患者様に満足のいくサービスを提供する。
3. 職員の意識改革を図り、病院経営の健全化に努める。
4. 住民に身近な医療機関として、信頼される病院づくりに努める。

■ 主な医療機器

- ・ コンピュータ断層撮影装置
- ・ 上部消化管内視鏡
- ・ 特殊シャワーベッド
- ・ 超音波診断装置
- ・ 人工呼吸器



■ 研修体制

- 【身分】 熊本県地域医療システム運営要領による
- 【宿日直】 約8回/月(夜間・休日) 手当支給有
- 【宿舎】 病院宿舎の空室なし
- ※近隣地域の民間アパートの借上げにより対応します。
- 【食事】 勤務時の昼食、宿直時の夕食・朝食は病院で対応可能です。
その他の食事相談に応じて対応いたします。

問い合わせ先

住所： 天草市栖本町馬場 2560 番地 14
TEL： 0969-66-2165 FAX： 0969-66-3201
E-mail： sumoto-hp@city.amakusa.lg.jp
担当： 事務室 管理係